

“いずみ世代間交流事業2016 生活・つながる地域の和”

聖和学園短期大学
介護福祉専攻
地域サポーターズ聖笑(せいしょう)

目的

- 地域の方々と連携して、介護予防運動やアクティビティを行うことにより、高齢者の孤独化防止やコミュニティ支援を図る。

学生

- 世代間交流を通し、学生間の信頼関係を構築し、自分たちの学んだ介護の知識と技術を地域福祉に活用する。
- 交流や活動から高齢者の生活の様子や思い、考えを知り課題を学ぶ。
- 他分野を学ぶ学生とのコラボレーション。Ex)ファッション×介護

高齢者

介護予防により生涯元気に住み慣れた地域で“自分らしく”生きる。

地域

コミュニティ構築支援により地域に活性化を図る。

活動地区

平成28年度担当地区

- 館6丁目地区
担当学生：1年生7名、2年生7名
- 南中山地区
担当学生：1年生7名、2年生12名
- 北中山地区
担当学生：1年生7名

平成28年度 活動状況

06月26日(日) 館地区 サロン活動・交流会

07月30日(土) 館地区 夏祭り

10月04日(火) 館地区・老人クラブ「カトレアクラブ」との食事会

12月04日(日) 館地区 サロン活動・クリスマス会

12月10日(土) 南中山地区 食事会

平成29年予定

01月25日(水) 館地区 カトレアクラブ意見交換会

02月25日(土) 南中山地区 食事会

02月26日(日) 館地区 サロン活動・交流会

館地区 サロン活動

H 28 .6 .26

交流会当日

- セラバンド体操
- 歌(唱歌、演歌など)
- お楽しみゲーム



お茶を飲みながら
ガールズトーク♪





一緒に歌を歌って楽しみ、
盛り上がりました。

上腕二頭筋が伸び
てるのを感じるよ～



館地区老人クラブ 「カトレアクラブ」食事会

H 28. 10 . 04

カトレアクラブ 食事会

- 日時:10月4日、12:00～14:30
- 参加人数:10人
- 場所:聖和学園短期大学、学生食堂
- (カトレアクラブの方々を学校に招待)



プログラム

ゲーム&ネイル



食事会



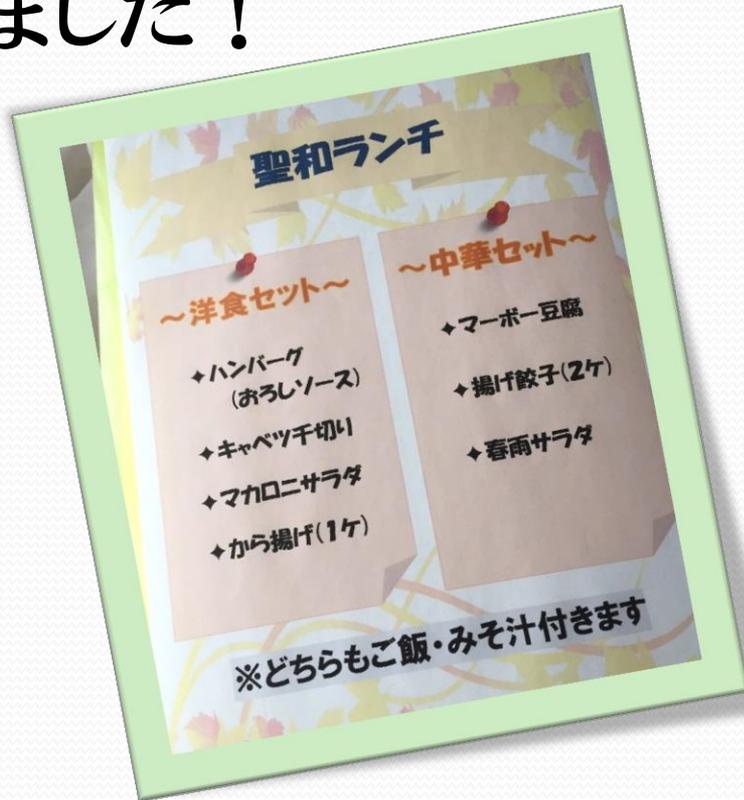
体操



記念撮影

食事会準備

食事会を成功させるために
1週間前から準備を進めて
きました！



ランチも二つのメニュー
を考え好きなメニューを
選んでいただきました！

アクティビティ

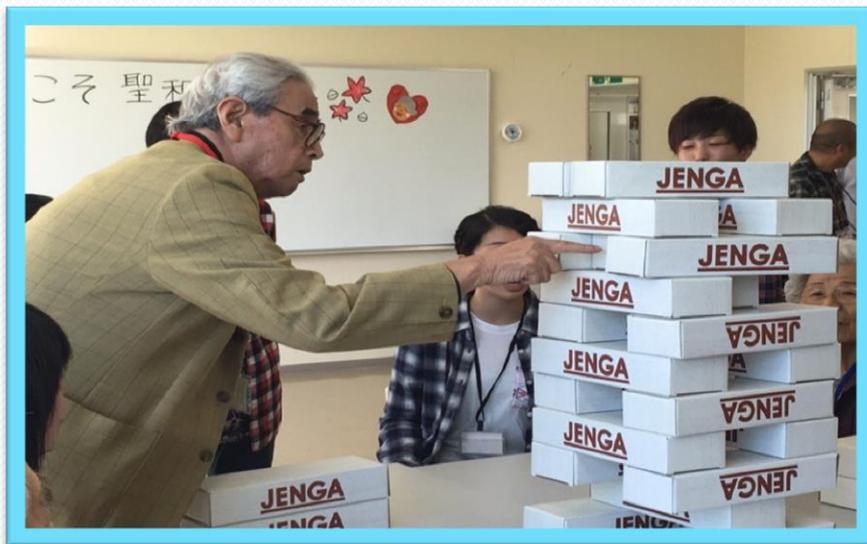
ファッション系 × 介護

男性の方にはゲーム、
女性の方にはファッション系
を学ぶ生徒によるネイルで
綺麗になっていただきました！



若返ったわ！

慎重に、慎重に...



学生食堂でランチタイム！



今日一日は短大生！
ランチが楽しみ♪

皆さんと一緒に
学食を頼んでおいしく
いただきました！



介護予防体操

先輩方から受け継いだ
聖和短大アレンジした体操、
「すこやか体操・聖笑ver.」を
皆さんと行いました！



皆さんとの交流も
深められました！



ペットボトルを使っ
て筋トレ中♪

館地区 サロン活動 クリスマス会

H 28 . 12 . 04

館地区サロン活動

参加人数:6名

セラバンド体操/ゲーム/コーヒー&ケーキ

☆クリスマス会☆

～喫茶店風に“美味しいコーヒーの淹れ方実演”&ケーキタイム!～
実際に参加された方の目の前でコーヒー豆を挽き、
香りから楽しんでいただきました!





サンタさん達のセラ
バンド体操！プレゼ
ントを届けるために
筋力アップ！

最後にメッセージ
カードをプレゼント
しました！
メリークリスマス♪



南中山地区 食事会

H 28 . 12 . 10

食事会

- 日時：12月10日(土)
- 参加：人数33名
- 場所：南中山市民センター

プログラム

- セラバンド
- お名前ビンゴなど
- 歌
- 食事

早く食べたいな～
美味しそうだな～



アクティビティ

セラバンド体操



皆さん真剣に取り
組んでいます！

自分の名前
揃いますように...



お名前ビンゴ

今年度を振り返って

- 老人クラブの方々を学校に招いての食事会を前年度に引き続き実施することができた。
- 新しい試みとして、ファッション系を学ぶ学生とコラボレーションし、ネイルで綺麗になっていただき喜ばれた。
- サロン活動を繰り返すことで、アクティビティ実施が上達できている。
- SNS (ツイッター) で活動状況について定期的に更新ができなかった。
- 実習などで調整がつかず、北中山地区との交流がもてなかった。

次年度目標

- 報告、連絡、相談を強化し、みんなで情報を共有し合う。
- 他の系を学ぶ学生とのコラボレーションをするために、学生間のコミュニケーションをしっかりと行う。
- 次年度の2年生(現1年生)が少数のため、運営と後輩にどのように指導していくか。
- 個人の改善点と全体の改善点をしっかりと分けて取り組む。